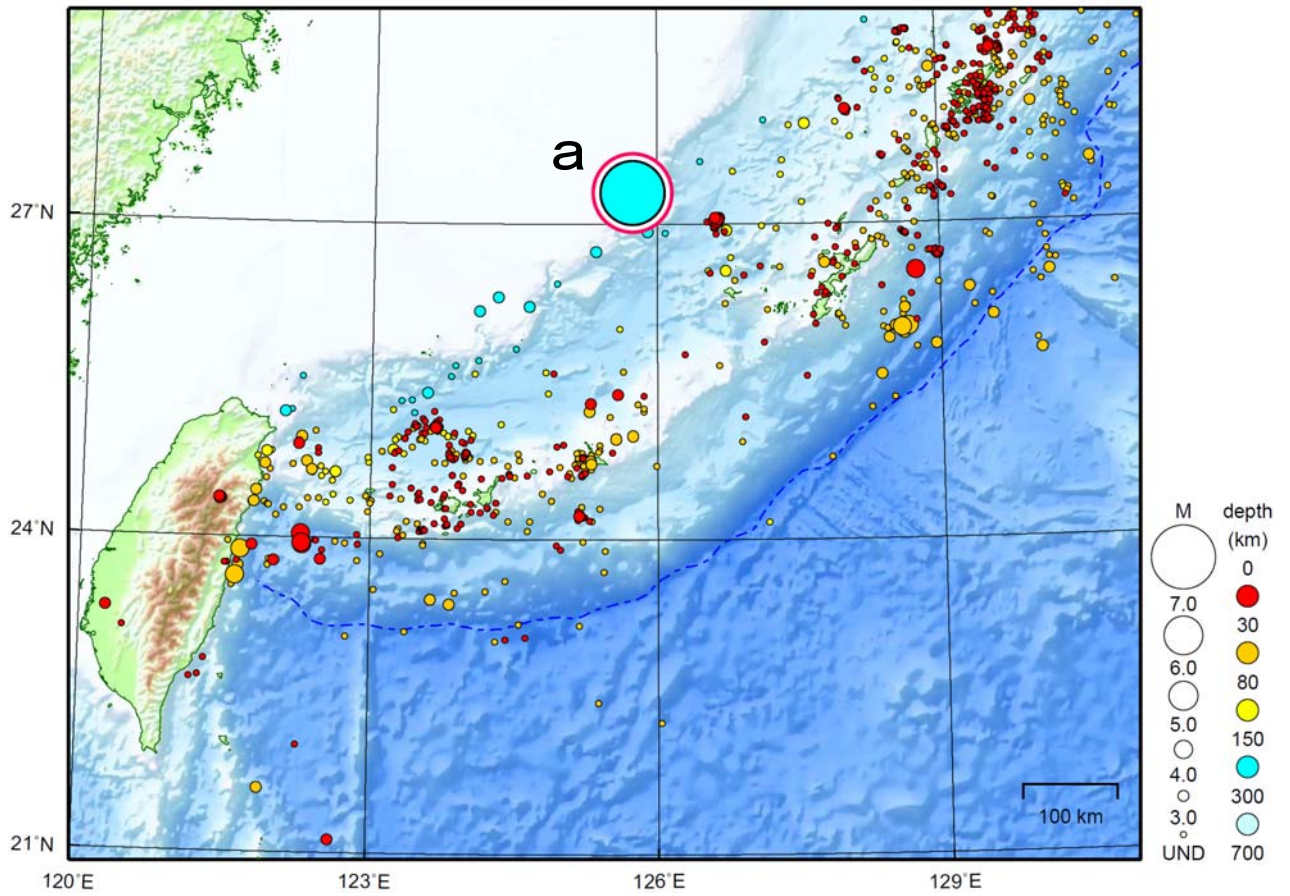


沖縄地方

2011/11/01 00:00 ~ 2011/11/30 24:00

N=975



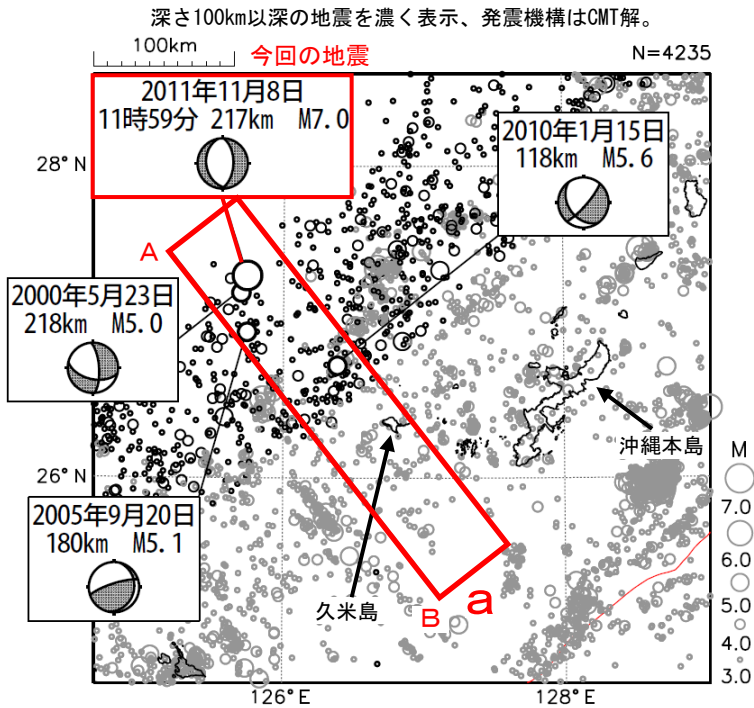
地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030、及び米国国立地球物理データセンターの ETOPO2v2 を使用

a) 11月8日に沖縄本島北西沖で M7.0 の地震（最大震度 4）が発生した。

[上述の地震は M6.0 以上または最大震度 4 以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度 3 以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度 3 以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

11月8日 沖縄本島北西沖の地震

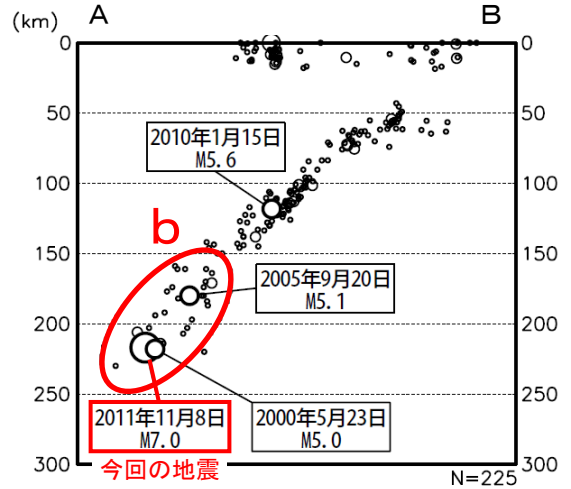
震央分布図 (1997年10月1日~2011年11月30日、
深さ 0~300km、 $M \geq 3.0$)



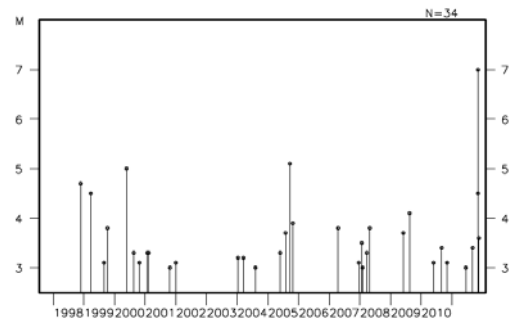
2011年11月8日11時59分に沖縄本島北西沖の深さ217kmでM7.0の地震（最大震度4）が発生した。この地震の発震機構（CMT解）は東西方向に張力軸を持つ型で、フィリピン海プレート内部で発生した地震である。余震活動は低調である。

1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近（領域b）では、M5.0前後の地震が時々発生しているが、M6.0以上の地震は発生していなかった。

領域aの断面図 (A-B投影)

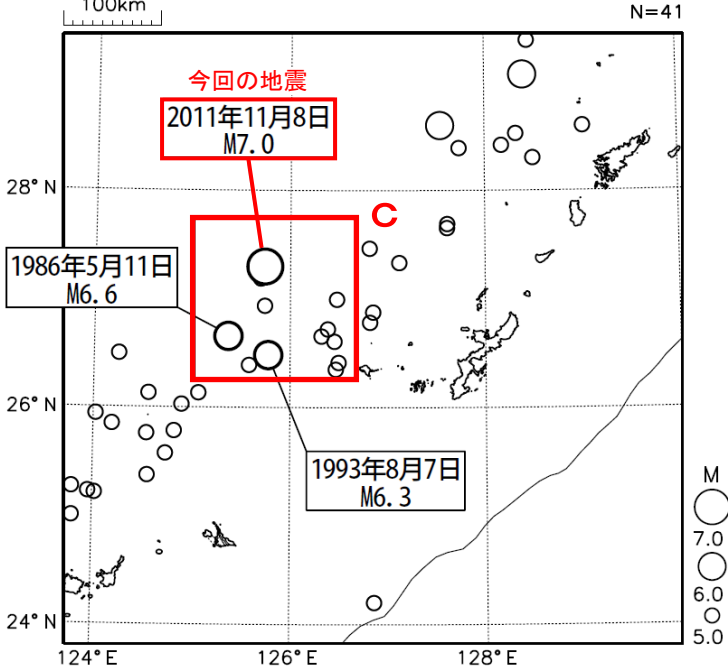


領域b内の地震活動経過図



1980年以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近（領域c）では、M6.0以上の地震が時々発生している。

震央分布図 (1980年1月1日~2011年11月30日、
深さ 100~300km、 $M \geq 5.0$)



領域c内の地震活動経過図

